



11/17~

市内各所でもちつき



11/17 風連下多寄小学校「収穫祭」



12/7 親子お出かけバスツアー「もちつき」



12/15 台湾高校生の教育旅行にて

11月から12月にかけて市内の小学校やイベントなどでもちつき会が開催されました。使用したもち米はもちろん名寄産！参加した皆さんは臼と杵を使い、みんなで力を合わせてもちをつき、出来たてのおもちをあんこやきなこ、お雑煮などさまざまな食べ方で味わいました。

今年収穫したもち米をみんなでさっそくおもちつき

市ホームページでまちの出来事を紹介している「フォトでお知らせ」。広報版はホームページから内容を抜粋して掲載しています。

11/23

お赤飯の日



名寄市もち米生産組合が駅前交流プラザ「よるーな」で、名寄を代表するもち米「はくちょうもち」を使ったお赤飯の無料配布が行われ、多くの市民たちで賑わいました。



11月23日は収穫した新穀を神に捧げて感謝する日

11/20

ピヤシリスキー場安全祈願祭



ピヤシリスキー場の安全祈願祭が行われ、関係機関の代表者などおよそ50人が出席しました。神官による祝詞や玉ぐし奉納のあと、ゲレンデを前にテープカットを行いました。



今シーズンの無事故・無災害を祈願して

11/30~

市内の農業青年が台湾の嘉義県太保市を訪問



市内の農業青年3人が11月30日～12月6日まで、台湾の太保市を訪れ、農業実習や国立嘉義大学の学生と意見交換を行うなど、幅広い視野と国際感覚を養いました。



台湾の農作物の栽培方法を学んできました

11/23

子ども会スポーツ大会「フットサル」競技



名寄市子ども会育成連合会主催でスポーツセンターにて開催。小学生低学年・小学生高学年・中学生でクラス分けされ、合計225人が参加し、スピード感あふれる熱戦が繰り広げられました。



ゴールしたときは大きな拍手や歓声が送られていました

## 12/15 風連下多寄小学校 ウインターフェスティバル



今年度で閉校となる風連下多寄小学校が閉校記念事業としてウインターフェスティバルを開催。屋外ではスノーモービル体験が用意され、児童や保護者たちは大声を出して楽しんでいました。

同体育館でフギウギ専務でおなじみ上杉周大さんがコンサート

## 11/30 ふるさと未来トーク



市長と教育長と児童との懇談会「ふるさと未来トーク」が名寄南小学校で行われ、同校の6年生が名寄市のまちづくり計画についての意見を発表していました。

観光・施設・特産物3つの分野でそれぞれ提案しました

## 12/15 台湾の高校生が教育旅行で市を訪問



12月14日～15日の日程で台湾の「国立鳳新高級中學」の高校生をはじめ36人が、教育旅行で本市を訪れ、北国博物館と市立天文台きたすばのの見学やスキー体験などを行いました。

「雪」の感触は生まれて初めて

## 12/15 第49回 名寄ピヤシリジャンプ大会



ピヤシリジャンツェで行われ、道内外から男子91人、女子30人が出場。選手たちのアーチ合戦が繰り広げられ、男子は佐藤慧一選手、女子は小林諭果選手が優勝しました。

翌日には第34回吉田杯ジャンプ大会が行われました

## PICK UP 名寄市観光大使 大塚裕土選手が2年連続でBリーグオールスターに選出



名寄市観光大使を務めるプロバスケットボールプレイヤーの大塚裕土選手(富山グラウジーズ所属)が、昨年に引き続き「Bリーグオールスターゲーム2019」に出場します。今年は大塚選手が所属するチームの本拠地である富山県富山市で行われますので、本人も地元開催で気合いが入っています。当ゲームは1月19日(土)19時に開催され、NHK-B S 1などで放送されますので、皆さんもぜひ観戦し、応援しましょう!

今年「ファン投票枠」で堂々の先発選手として選出